

平成30年度 事業報告

事業概況

我が国経済は、緩やかに拡大しており、景気回復の長期化によって、労働市場では人手不足感が高まっている。他方で、賃金の伸びは緩やかなものにとどまっている。雇用情勢は改善が持続され、正規雇用者の増加基調が定着し、正規雇用への転換が進んでいる。現在稼働していない労働力には、シニア就業者と女性労働力があげられる。就業を希望しながらも就業できていないシニアも存在し、年齢・勤務時間・スキルなどで、シニアと企業の間で労働条件のミスマッチが存在することなどが指摘されている。

本シルバー人材センターは、事業の普及啓発に努めるとともに、会員の技能の向上、適正就業を推進し、事業の強化に取り組んだ結果、民間企業の規模の縮小等により請負による実績は減少したものの、公共事業、個人からの仕事受注件数は増加した。また、労働者派遣事業の規模は拡大しました。シルバー人材センターの基礎となる会員数は平成18年をピークに年々減少し、新規入会者の伸び悩みや会員の高齢化が進んでいます。3月末時点で139名が会員登録されていて、前年同期と比べ8名の減（-5.4%）、特に女性会員の減少が著しくなっています。

会員の状況

(1) 男女別会員数 (平成31年3月31日現在)

男性100名 (71.9%) 女性39名 (28.1%) 合計139名

(2) 会員の入退会状況 (単位：人)

入会			退会			現在数		
男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
9	4	13	9	12	21	100	39	139

(3) 年齢階層別会員数及び構成比

	男性(人)	女性(人)	合計(人)	構成比(%)	摘要
60歳未満	0	0	0	0.0	
60～64	8	3	11	7.9	
65～69	29	7	36	25.9	
70～74	37	19	56	40.3	
75～79	21	7	28	20.1	
80歳以上	5	3	8	5.8	
合計	100	39	139	100.0	

(4) 会員の就業実人員及び就業率

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
会員数	132	131	133	133	133	133	136	137	137	138	138	139	135.0
就業人員	72	86	86	90	84	77	83	70	67	49	59	73	74.7
就業率	54.5	65.6	64.7	67.7	63.2	57.9	61.0	51.1	48.9	35.5	42.8	52.5	55.3

※派遣を含む

(5) 会員の就業延べ人員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延実人員	637	634	826	840	699	656	742	599	494	432	451	567	631.4

※派遣を含む